



地域子育て支援だより

2021年度1月号 久宝まぶねこども園

TEL(072)992-2033



あけまして おめでとうございます！

今年も引き続き、よろしくお願ひいたします。

3学期が始まりました。冬休みの楽しかった出来事を笑顔で話す子や久しぶりの登園でぐずっていた子もいましたが、家族でゆっくりと年末年始を過ごせたようです。

報道にもあるように、新型コロナウイルス感染症の感染者数が増加しています。引き続き、手洗い・消毒等で予防に努め、元気にこの冬も乗り越えましょう。

園庭開放・親子教室のご案内

※今年度の取り組みは中止しました。

2022年度、安心・安全な状況が確認できましたら、ご案内いたします。



※次年度に向けての入園に関する質問等は、火・水・木曜日の13時から15時までの間に電話で受け付けますが、担当職員が不在の場合があることをご了承ください。

※HPに子育て支援だよりを掲載していますので、12月号から個々への配布は中止しています。給食だよりや献立表とあわせて、HPにてご確認ください。



油断できない かせ

かせは年齢が低いほど、中耳炎や気管支炎、肺炎などを起こしやすくなります。気管の弱いお子さんの場合は、のどがゼーゼーしたり、長引いたりする傾向があります。早めに診察を受けましょう。

冬のかぜによくある特徴

- せき・鼻水・のどの炎症・発熱 → 呼吸器系にくるかせ
- 下痢・おう吐 → 消化器系にくるかせ
- 両方の症状 → インフルエンザの疑い

かせからくる 急性中耳炎に注意

かせをひいた後、気をつけたいのが「急性中耳炎」。鼻水が耳管（鼻と耳をつなぐ管）を通して耳に流れ込み、炎症を起こします。子どもは耳管が短くて太いため、急性中耳炎になりやすいのです。

症状

- 高熱
- 激しい耳の痛み
- 一時的な難聴、閉そく感

予防

- 鼻水はこまめにとる
- はなは強くかまない。片方ずつ、やさしくかむ

繰り返しやすい、しんじつせい滲出性中耳炎に移行しやすいので、きちんと治すことが大切